
手代木参与提出資料

第3回健康・医療戦略会議参与会合

『創薬立国 日本』の実現に向けて

2013年5月20日

日本製薬工業協会

手代木 功

2013年5月15日 革新的医薬品・医療機器創出のための官民対話資料からの抜粋

日本の成長を牽引する製薬産業に向けて強化すべき事項

1. 健康・医療政策に関する司令塔機能の充実・強化、
ならびに健康・医療予算の拡充・重点化

2. 『新薬創出・適応外薬解消等促進加算』の
完全・恒久実施

3. 研究開発促進、国際競争力強化のための
税制改正の実現

4. アジア地域における革新的医薬品開発のための
アジア諸国連携の強化・推進

1. 健康・医療政策に関する司令塔機能の充実・強化、
ならびに健康・医療予算の拡充・重点化

《革新的新薬のさらなる創出につなげる体制の整備》

日本版NIHの創設

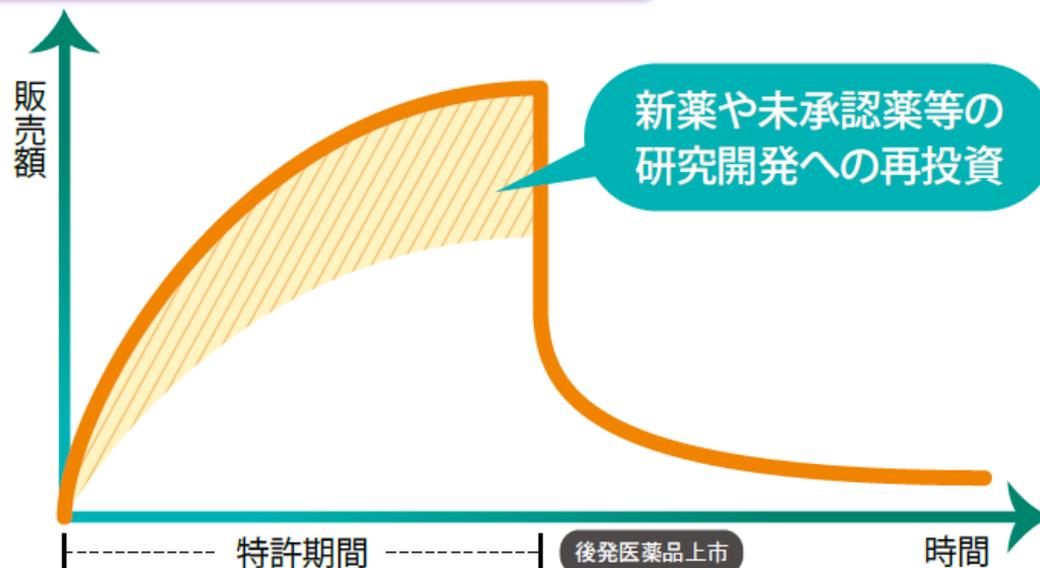
創薬支援ネットワーク
による実用化支援の強化

ARO機能を併せ持つ
臨床研究中核病院の整備

- 国策としての精力的な取り組みを歓迎し、速やかな成果の創出に期待
- 革新的な医薬品の創出に際して真に有益なものとなるよう、「**実効性の確保**」、「**健康・医療予算のさらなる拡充と重点化**」が重要
- 製薬企業は、創薬支援の仕組みを活用し、**革新的新薬創出をさらに加速**

2. 『新薬創出・適応外薬解消等促進加算』の完全・恒久実施

新薬創出・適応外薬解消等促進加算の目的



「新薬創出・適応外薬解消等促進加算」対象品目販売額推移(イメージ)

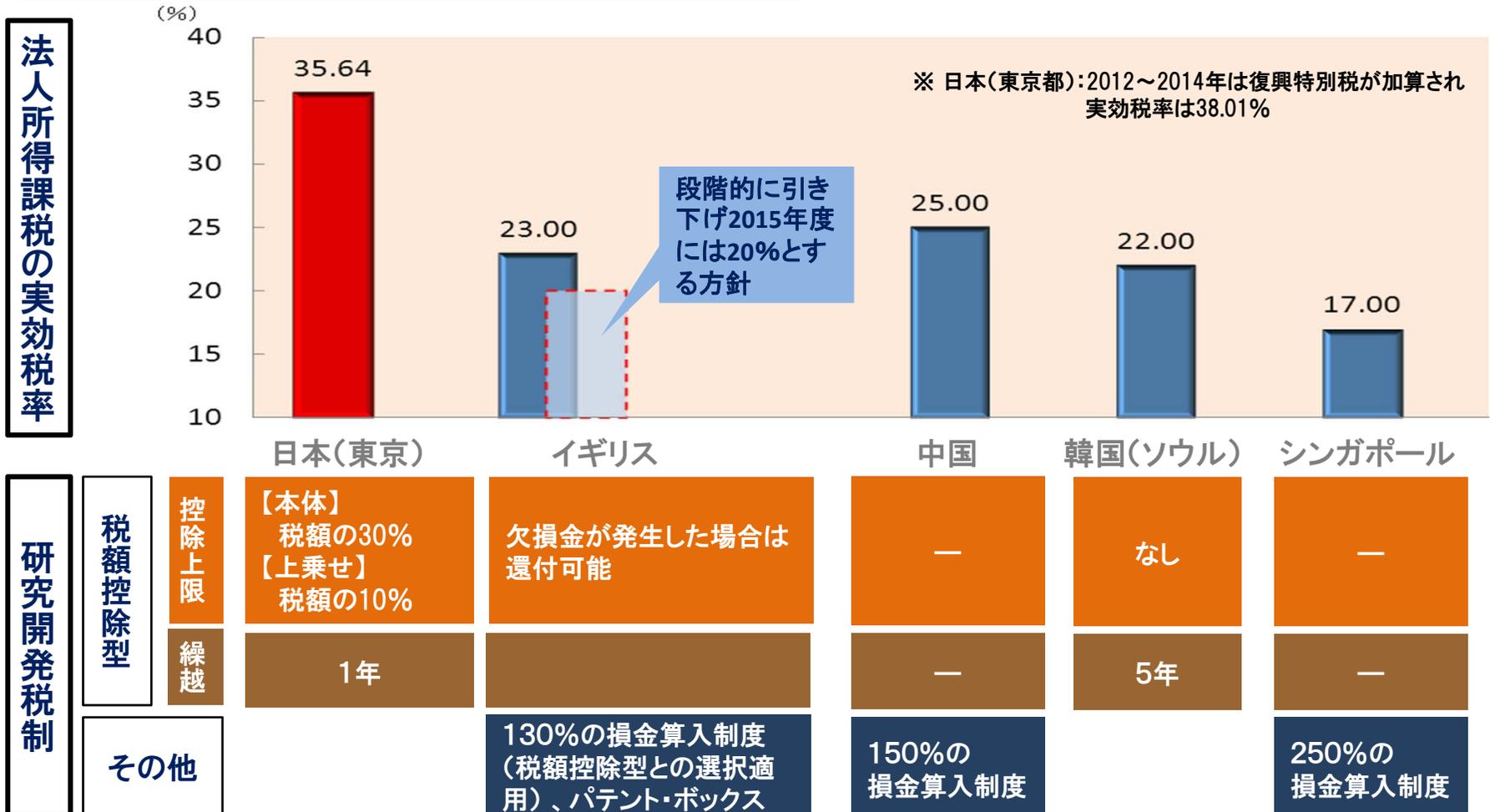
～国民・患者や医療関係者のニーズにいち早く応えるために～

- 革新的な新薬開発の加速
- アンメット・メディカル・ニーズへの対応
- 未承認薬・適応外薬およびドラッグ・ラグの解消

新薬の創出、アンメット・メディカルニーズへの対応、ドラッグ・ラグの解消を促進するため、『新薬創出・適応外薬解消等促進加算』の完全・恒久実施を！

3. 研究開発促進、国際競争力強化のための税制改正の実現

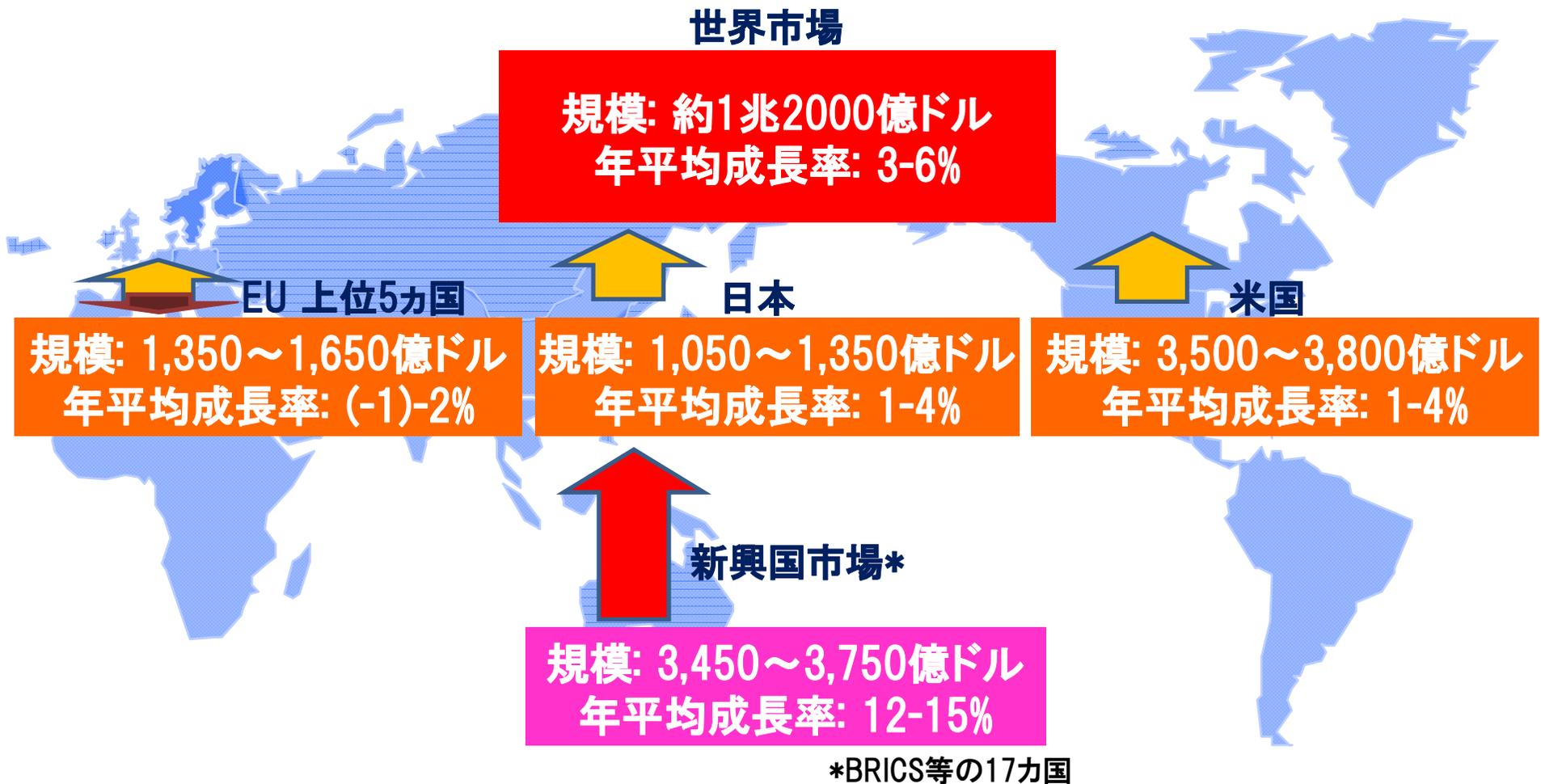
税制措置の国際比較(2013年4月現在)



「上乗せ措置も含めた研究開発減税の恒久化」、「法人実効税率の一層の引き下げ」、「イノベーションボックス税制(パテントボックス税制の導入)」、「投資促進税制(企業版エンジェル税制等)」の創設を!

4-①. アジア地域における革新的医薬品開発のための アジア諸国連携の強化・推進

世界の医薬品市場:2016年までの展望



Source: IMS Health Copyright © 2013 IMS Health Incorporated. All rights reserved.
“Global Use of Medicines : Outlook Through 2016” (IMS Institute of Healthcare Informatics) Reprinted with Permission.

4-②. アジア地域における革新的医薬品開発のための アジア諸国連携の強化・推進

日本がリーダーシップを発揮すべき事項

- 国民皆保険制度、医療制度の導出
- 審査体制の整備と人材の育成
- 優れた医薬品・医療技術の提供



- **官民が連携し、政治体制・経済・文化の多様なアジア圏で日本がリーダーシップを発揮し貢献**
- **アジアとともに発展し、その成果を国内へ還元する**